

# PreferVision™ プリファァービジョン

## ●機能

プリファァービジョンは独自の回路方式を採用したモニター、高性能な色度センサ、及び専用ソフトウェアによって構成され、いつでも安定した色再現が得られます。

### ●カラーキャリブレーション機能

CRTの経年変化、個体間のバラツキ、使用環境の違いなどによって起こる色の違いを自動調整し、常に安定した性能を維持することができます。

### ●明るさの自動設定機能

通常に使用するブライトネス・コントラストの状態を登録し、常に同じ明るさに設定することができます。

### ●ホワイトユニフォーミティ補正機能

画面上の明るさを測定して、バラツキがある場合は自動調整し、常に明るさが均一になる様に安定した状態を維持することができます。

### ●環境変化に対応するS.C.T.S.

(Stabilized Color Temperature System)の採用  
コントラスト・ブライトネスを変更したときにもディスプレイの色みが変わりません。

### ●マルチメディアに最適なカラーコントロール機能

画像の白色を好みの色に合わせ、その色データを3種類登録することができます。  
標準登録色温度は、9300K/6500K/5000Kです。  
色温度調整範囲は3000K~10000Kです。

### ●黒レベル自動安定化機能

独自の回路方式により、CRTの動作状態を監視することによって、常に安定した色再現を実現できます。

### ●γ補正機能

CRTのγ値を測定し、モニタ上に表示したいγ値を選択して自動設定させる事で、各メディアに適した画面のコントラスト比を簡単に設定することができます。

### ●モニタプロファイル作成機能

モニタのICCプロファイルを作成し、ICCプロファイルに対応した各種アプリケーションで設定する事で、モニタの性能を生かした色再現を実現できます。

### ●ネットワークプロファイル作成・読み込み機能

自動調整した状態のデータを保存して、ネットワーク上にある他のPreferVisionでデータを読み込み、自動調整させる事で、遠隔地においても全く同様なシステム環境を維持することができます。

### ●オンスクリーンによるユーザーインターフェース

全面のボタンを操作し、オンスクリーン上で簡単に各設定が行えます。

### ●キャリブレータに高精度色度センサを採用

高精度色度センサを採用することによって、正確なホワイトポイントの測定、及び調整が可能になりました。

### ●画面への写り込みを防ぐ遮光フード&ボディカラー

ディスプレイ画面へ室内光が映り込むことを防ぐ遮光フードを標準装備し、ボディにニュートラルカラーを採用していますので、ディスプレイの画面への映り込みを最小限に抑えられ、色の評価が正しく行えます。

### ●2系統入力装備 (BNC/D-sub)

2台のホストコンピュータを同時に接続し、前面のボタンで切り替えて使用できる、2系統入力コネクタを装備しています。

### ●USBハブを装備

1 アップストリーム、4 ダウンストリーム

## ●仕様

|         |   |              |
|---------|---|--------------|
| 型式      | QCMS-0020   |              |
| ブラウン管   | 21インチ FSタイプ                                       |              |
| 正直周波数   | 水平30kHz~92kHz                                     | 垂直50Hz~150Hz |
| 色温度調整   | 標準登録色温度 9300K/6500K/5000K<br>色温度調整範囲 3000K~15000K |              |
| 入力信号メモリ | プリセット8<br>ユーザー16                                  |              |
| 電源電圧    | AC100V~120V/AC200V~240V、50/60Hz                   |              |

|      |   |                         |         |
|------|---|-------------------------|---------|
| 入力信号 | 映像  | アナログRGB                 | 0.7Vp-p |
|      | 同期  | Sync On Green           | 0.3Vp-p |
|      |   | 外部同期 (コンポジット・セパレート) TTL |         |
| 外形寸法 | 492 (W) x 480 (H) x 510 (D) (遮光フード未装着時)                                     |                         |         |
| 重量   | 約35Kg   |                         |         |
| 付属品  | 遮光フード、プリビジョンキャリブレータ、プリビジョンカラー、シリアル通信ケーブル、信号ケーブル、電源ケーブル、Macintosh用ディスプレイアダプタ |                         |         |

●Photoshop™は、アドビシステム社の登録商標です。

●本製品は、改良のため予告なく仕様を変更することがあります。Specification are subject to change without prior notice.

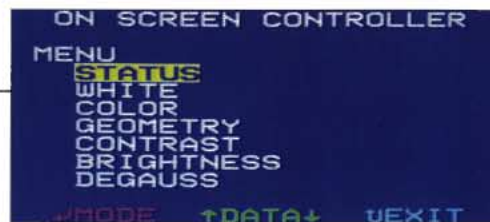
## ⚠ 安全に関するご注意

水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

**Quality, Quantity, Quickly**  
**中央無線株式会社**  
**CHUOMUSEN CO., LTD.**

本社営業 〒143-8539 東京都大田区大森西1-9-12  
TEL: (03) 3762-5162 FAX: (03) 3762-3535  
大阪営業所 〒532-0011 大阪府淀川区西中島5-2-5(中島第二ビルF4)  
TEL: (06) 6300-3335 FAX: (06) 6300-3337  
9-12, OUMORI NISI 1-CHOME, OHTA-KU, TOKYO 143-8539 JAPAN  
TEL: (03) 3762-5162, FAX: (03) 3762-3535  
URL: http://www.qqq.co.jp

お問い合わせは



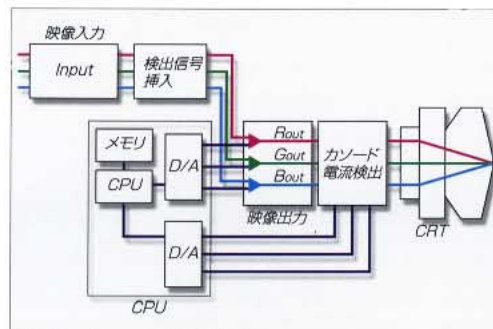
■メインメニュー画面



■ジオメトリ画面



■ジオメトリ画面



■AKBコントロールダイアグラム



■入力部

■USBポート

CCC 30



# プリファァービジョン PreferVision™ カラーマネージメントモニタシステム



# Network Color Matching

## キャリブレーションの機能

映像や画像をデジタル処理する場合、その核になるマンマシーン・インターフェイスがモニターです。モニター上で画像を作成したり編集する時、忠実に色を再現するためにどのような設定が必要でしょうか？

モニターで忠実に色再現をするには、基準となる白色の色温度とガンマ特性をおさえる必要があります。\*1) 印刷物に例えると、色温度は紙の白を意味し、ガンマ特性とは、印刷の階調を意味します。この調整がモニターのキャリブレーションです。今までは調整や設定が難しかったため、諦めていたモニターの色再現性!! プリファーマービジョンなら、これらの設定をプレジジョンキャリブレートと独自のソフトウェア「プレジジョンカラー」を利用して、どなたでも正確にすばやく調整出来ます。

\*1) 基準値として印刷の場合には、色温度5000K(度)、ガンマ1.8が一般的です。



■プレジジョンディスプレイ

### PrecisionColor™

#### — プレジジョンカラー —

プレジジョンカラーは、付属のプレジジョンキャリブレータを使用して次の設定ができます。あらかじめ目的の値をGUIソフト上から選択、後はボタンをクリックするだけで自動調整されます。

#### ホワイトキャリブレーション:

画面の白を、目的の色温度に自動調整します。

#### ガンマ設定(補正):

画面のコントラスト比を、目的の値に設定します。

#### 明るさの自動設定:

画面の明るさを、目的の値に自動調整します。

#### ホワイトユニフォミティ補正:

画面全体の明るさが、均一になるように補正します。

その他、モニタープロファイル作成機能やネットワークプロファイルの作成・読み込み機能があります。



メインメニュー



ホワイトキャリブレーション



モニタープロファイル

### ネットワークカラーマッチング

#### — システムキャリブレーション —

モニターの色再現は、色温度とガンマ特性が重要です。コンピュータから出力される映像信号のRGBバランスは若干のバラツキを持っています。このバラツキを押さえ、色温度やガンマを基準値に合わせることがシステムキャリブレーションです。プリファーマービジョンを活用すると、このシステムキャリブレーションを手軽に行うことができます。システムキャリブレーションによって、システム間で同一の色再現が可能となり、ネットワーク上にあるモニター(プリファーマービジョン)の色再現を同一にすることができます。これにより遠隔地間での、カラーコミュニケーション・ネットワークカラーマッチングをより確実なものにできます。

#### ■ネットワークカラーマッチング概念図



- システム間での色再現が可能となります。
- ネットワーク上にあるモニター(プリファーマービジョン)の色を同一にする事ができます。
- 遠隔地間でのカラーコミュニケーションをより確実なものとする事ができます。

### RGB→CMYK変換

DTPカラーマネージメントに対し、世界共通となりつつあるICCプロファイルは、各周辺機器の色特性をデータ化したものです。モニターを正確にキャリブレーションすること、ICCプロファイルを利用することで、モニター上でのカラーシミュレーションを自由に行えるようになります。Photoshop™を例にICCプロファイルを使って、モニターブルー画面を得るための設定手順をご紹介します。Photoshop™では、RGB→CMYKの画像モード変換を行う際の色情報は、モニタープロファイルとCMYKプロファイルとの関係により決まります。モニターには、お使いの「プリファーマービジョン」のプロファイルを設定します。色分解テーブルには、ターゲットとする出力機のプロファイル(CMYKプロファイル)を設定します。CMYKモードの画像をこのモニターで見ると、モニターはRGBの表示器になりますので、画像は先ほど設定したモニター及び出力機のプロファイル情報にもとづきCMYKからRGBに変更されます。従ってモニターには出力機のイメージが表示されるようになり、モニターブルーがで上がります。このように、キャリブレーションされたモニターとICCプロファイルとを組み合わせると、RGBモードの画像については基準画像として、又CMYKモードの画像については、ブルー画面として見る事ができます。

### PrecisionDisplay™

#### — プレジジョンディスプレイ —

プリファーマービジョンに採用のプレジジョンディスプレイは、独自の回路方式を採用した黒レベルの自動安定化機能や色温度安定化機能\*2)により、いつでも安定した色再現が得られます。

\*2) 特許出願中

### PrecisionCalibrator™

#### — プレジジョンキャリブレータ —

プリファーマービジョンに採用のプレジジョンキャリブレータは、高精度色度センサを採用したキャリブレータです。プレジジョンカラーとの使用で正確なホワイトポイントの測定、調整が可能になり、キャリブレーションをより確実なものにします。



■プレジジョンキャリブレータ